おかがき

ふれあいネットワーク

社協だより

平成30年
3月号
No.178

サロンが変わる、

第６回話し合いの場での様子

サロンを変える。

【２・３面】～地域と事業所が、
一緒にサロンを開いたら～

サロンが変わる、サロンを変える。

～地域と事業所が、一緒にサロンを開いたら～

地域での助け合いや支え合いについて、参加者が自由に意見を交換しながらアイデアを出しあい、具体的に実現するための「話し合いの場」が、今年度の最終回を迎えました。住民のみなさんや民生委員、事業所等が同じテーブルを囲み、意見を交わしたからこそ見えてきたこととは…

お互いに知らない、でも知りたい。

開始当初は、住民から事業所に対し「事業所が何ができるのか分からない」「誰に相談すればいいか分からない」という意見が多く、事業所から住民へは「自分たちが何を求められているのか分からない」「いつ、どこで地域と関わりが持てるか分からない」という意見が多くありました。

しかし、議論を重ねていく中で、これまでも住民に身近な「居場所」を通して新たな助け合いが生み出されてきたことから、まずは現在あるサロンを活かし、助け合いや支え合いの基盤をより強いものにしていこうという方向性に、事業所と地域の接点が見えてきました。事業所も住民も、「地域をよりよくしたい」という想いは同じです。

知り合うことで、あふれ出たアイデア

そこで、「地域でやってみたいこと」「事業所ができること」を持ち寄り、具体的なプログラムを組むグループワークをすると、今までにないアイデアが次々と生まれたのです。【3面：参考を参照】

増改築・リフォーム
介護保険住宅改修の事なら
地域に密着！シンコウ住宅にお任せ下さい！
貴方の夢を形に造る
夢創造社 シンコウ住宅
TEL&FAX. 093-283-0892（おやくにたちます）
〒811-4204 福岡県遠賀郡岡垣町大字手野 894-2

社会福祉法人 日本傷痍者更生会
小規模多機能型居宅介護事業所 ゆい
平成30年5月中央台に新規開設予定！
小規模多機能型居宅介護とは？
24時間対応 365日開館 毎日安心です。
利用料金は、月額定額制です。
通い・訪問・泊りのサービスを一か所で受けられます。
介護度が、中・重度になっても在宅生活を継続できるように支援します。
少人数登録制でアットホームな雰囲気です。
小規模多機能 開設準備室（いこいの里デイサービス内）☎283-2811 担当：吉田

また、実際にサロンに行ったことのある事業所による経緯や実演を交えた実践報告をすることで、どうやってつながりを作ったか、どんな内容ができるのかなどのイメージを膨らませました。

社会福祉協議会には、この事業所と地域をつなぐ役割が求められていることを認識し、今後のサロン支援のあり方を検討しています。

1	「健康長寿～ピンピンコロリ～」 ・看護師、保健師による事例紹介 ・弁当あり
2	「仲間づくりの事例紹介・体験」 ・健康麻雀　・ニュースポーツ ・健康長寿体操　・弁当あり
3	「男子厨房に入るべし」 ・食進会や管理栄養士の料理教室 ・男性が調理、女性もいただく
4	「正しい薬の管理・服薬方法」 ・薬剤師による出前講座 ・弁当あり
5	「介護保険制度、施設見学」 ・介護支援専門員による制度説明 ・昼食は施設で試食会
6	「終活・在宅での看取り」 ・地域の医師 ・弁当あり（医師も一緒に）

9:00 打ち合わせ・準備（食材は前日に準備）
10:00 区長あいさつ（進行：公民館長）
10:05 管理栄養士による講座
11:00 調理開始（男性）…指導は食進会
12:30 食事
13:30 片付け（男性）
14:00 女性からの講評 メニュー紹介
15:00 終了

【参考】すべてのアイデアを社協の新しいホームページで公開（4月1日～）

サロンが変わると、地域が変わる。

人が集まると、困りごとや悩みごと、反対に経験や知恵、みんなが持っている〝情報〟も集まります。高齢者だけでなく、障害のある方や子育て世代、子どもたち、事業所など、居場所に集う仲間の輪が広がると、楽しみやできることの可能性も広がっていくのです。

世代や立場を越えてお互いを知り合うことで、「他人事」が「我が事」に変わり、「お互いさま」と思うことができる。今、あらためてサロンを見つめ直す時です。

話し合いの場で実践発表

地域のサロンに事業所が参加

更生会ふれ愛の郷（社会福祉法人 日本傷痍者更生会）

ふれ愛の郷では、昨年の6月から毎月第2日曜日に、地域住民が自由に参加できる「認知症カフェ」を実施しています。その際、カラオケや軽スポーツ、水彩画等のメニューを提供していますが、中でも好評なのが**「健康体操」**です。

地域のサロンに参加することになったのは、その健康体操に参加していた方から**「自分の地域のサロンに来てこの体操をしてほしい」**という依頼を受けたことがきっかけでした。

生活相談員
善さん

昨年の12月に地域の公民館で実際に健康体操を実施したのですが、地域のみなさんに喜んでもらえただけでなく、私たちも一緒に楽しい時を過ごさせていただきました。その後、地域には**「職員派遣でできることリスト」**を渡しています。お互いの要望やできることを知りあうことで、今後も地域と共にある事業所でありたいと願っています。

介護職リーダー
吉村さん

予測できないからこそ「備え」を

ひびき青年会議所と災害時相互協力協定を締結

2月23日にいこいの里で、今後の大規模災害等の発生に備え、岡垣町社会福祉協議会とひびき青年会議所が相互に協力して災害ボランティア活動を行うための『災害時相互協力協定』を締結しました。

協定締結式の様子

なぜ協定が必要？

大規模災害が発生した時には、一つの町の中だけでの枠組みや対策だけでは対応できない場合があります。また、一つの町だけでなく周囲の市町村に同時多発的な被害をもたらす場合もあるでしょう。

そのような場合に備え、社会福祉協議会では災害ボランティアセンターの設置・運営を想定し、人的支援・物的支援の受け入れを円滑に行うための体制づくりを進めており、今回のひびき青年会議所との協定は大切な備えの一つです。

さらなる備えの充実を

災害時の対策には、「もう十分」や「これで絶対大丈夫」と言えるものはありません。だからこそ、一人ひとりが自分の地域の避難場所や経路を確認しておくことや、家族との安否確認方法や集合場所を事前に決めておくなどの『備え』が大切です。

社会福祉協議会はその一人ひとりを守り、災害時に必要な支援を届けることができるよう、今後もさらなる『備え』の充実に取り組みます。

ひびき青年会議所の協定締結にかける思い

この度岡垣町社会福祉協議会様との防災協定を締結するにあたり感謝申し上げます。私ども公益社団法人ひびき青年会議所では、近年発災する自然災害において出来る限り支援をして参りました。記憶に新しい熊本県益城町を中心とした熊本地震、福岡県朝倉郡を中心とした集中豪雨災害でも復興支援の一環として人的支援、物資支援を行ってまいりました。

備えあれば憂いなしという言葉通り、自然災害はいつ、どこで発災するのか予測できません。だからこそ災害に対しての準備が必要であると感じ、今回岡垣町社会福祉協議会様との防災協定を締結させていただきました。

岡垣町付近で有事の際は、私どもと社会福祉協議会が手を取り支援、救助といった活動に積極的に邁進して参ります。青年会議所の全国に広がるネットワークを駆使し、情報の共有も実施して岡垣町が安全で住みやすい町となり、今後岡垣町の益々のご発展・地域活性化を祈念しております。

公益社団法人
ひびき青年会議所
代表理事
立石 淳次

交換する人は、申請を忘れずに

福祉ボランティアポイント制度「ポイント交換」

福祉ボランティアポイント制度に参加して集めたポイントは、商工会の商品券または町の特産品と交換することができますが、交換する場合は申請が必要です。

「ポイント交換申出書」に記入のうえ、ポイント手帳を添えて、忘れずに申請しましょう。

登録者には、**自宅へ申請書を送付**します。申請は**4月1日**から**5月31日**までの間に、社会福祉協議会へ。

☎283-2940
（担当：地域福祉係）

交換するか、翌年に繰り越すかは自由です。

たとえば…

ポイント手帳に2500ポイント貯めました！

ポイントを交換する！

ポイント交換の申請をしましょう

■提出先
岡垣町社会福祉協議会
■提出例
①ポイント手帳
②ポイント交換申出書

※2000ポイントの交換を申請し、500ポイントを繰り越した新しい手帳をお渡しします。

岡垣町役場から引換券が届きます

ポイントを交換しない

現在の手帳を続けて使いましょう

※2500ポイントたまった状態のポイント手帳をそのまま使い続けてください。**申請不要**です。

※岡垣町の特産品または商工会商品券のどちらを選ぶかによって、引換時期や引換場所が異なります。ご自宅に届いた引換券をよく読み、間違いのないように注意しましょう！

勝ちだけじゃない「価値」がある

平成29年度 社協囲碁・将棋大会

総勢34名の参加のもと、囲碁2パートと将棋に分かれて対戦しました。インフルエンザ等の影響で当日の欠席が多い中、小学生2名を含む参加者は熱戦を繰り広げ、対局を通して交流を深めました。見事に優勝されたみなさん、おめでとうございます。

熱戦 歳（とし）の差「70歳」を超える対局

【将棋の部】 清原 美咲さん（8歳）
安藤 正太郎くん（10歳）

将棋盤をはさんで向き合えば、年齢は関係なし。一手一手に力がこもる。大人たちに交じって、白熱した対局を繰り広げた2人は、共に予選で敗退と悔しい結果に終わりましたが、「大人に挑戦するのは楽しかった」「来年はもっと強くなってリベンジしたい」と力強いコメントを残し、握手でお互いの健闘をたたえ合いました。

各パートの入賞者

将棋の部

優勝 金子 健壽

準優勝 宇都宮 福男
三位 松岡 勲

参加 8 名

囲碁B級の部

優勝 花田 文明

準優勝 山尾 昭二
三位 白石 清

参加 12 名

囲碁A級の部

優勝 渡部 慎一郎

準優勝 柳井 勝
三位 江崎 義憲

参加 14 名

おしらせ

社会福祉協議会
☎283-2940

相談

◆法律相談◆
とき　4月13・27日（金）
　　5月11日（金）
　　午後1時30分～4時30分
　　（1人30分・1日6組まで）
ところ　いこいの里
対象者　町内在住の方
※予約制。相談月の前月から受け付けします。お早めに社会福祉協議会へお申し込みください。

◆心配ごと相談◆
とき　4月20日（金）
　　5月18日（金）
　　午後2時～4時
ところ　東部公民館
対象者　町内在住の方
※事前予約は不要です。

◆総合福祉相談窓口◆
とき　4月10・24日（火）
　　5月15・22日（火）
　　午前10時～正午
ところ　いこいの里
対象者　町内在住の方
※事前予約は不要です。電話での相談は、休館日（第1日曜日と毎週月曜日）を除き、午前8時30分から午後5時15分まで随時受け付けています。

香典返し寄附

次の皆様から香典返しとしてご寄附がありました。厚くお礼を申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
（2月受付分まで）

社会福祉協議会へ
○三巴　千鶴　様（旭南）
故　三巴　重人　様　81歳
○神谷　一正　様（上畑）
故　神谷　幹夫　様　89歳
○片山英美子　様（東松原）
故　片山　文次　様　96歳
○秋月　元子　様（上高倉）
故　秋月　進　様　71歳
○中山　靖子　様（旭西）
故　中山　幸也　様　71歳
○辻　恵子　様（野間三）
故　辻　武利　様　79歳
○辻　壽　様（野間一）
故　辻　ツ子ヨ　様　95歳
○樋口　泰子　様（内浦）
故　樋口雷太郎　様　84歳
○神谷　陽子　様（福岡市南区）
故　神谷　富夫　様　80歳

3月17日から

岡垣コミュニティバスふれあい運行時刻が変わりました

いこいの里へお越しの際は、時には運転の手を少し休めて、コミュニティバスもご活用ください。

変更前

時	分
9	21　33　45　56
10	14　44　56
11	
12	05　11　14　17
13	54
14	28　29
15	03　19　31　34
16	24　51
17	19　23　35　51　54
18	20　47
19	16

変更後

時	分
9	21　40　56　59
10	47　52　54
11	
12	02　11　15
13	43　52
14	15　20
15	02　15　34　41
16	34
17	03　40　50　52　54
18	33
19	09

上の時刻表は、いこいの里の発車時刻です。
赤色の時刻は、土日・祝日は運休です。

ホームヘルパー大募集！

資格　介護福祉士または介護職員初任者研修（ホームヘルパー２級以上）
勤務　８時から１８時３０分
※相談に応じます
時給　１，０３０円（諸手当あり）
※身体介護はプラス200円

問い合わせ
いこいの里ﾎｰﾑﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ
☎281−2011

感謝の気持ちを忘れずに。

今年度は、「この会にこの人あり」を通して
人にスポットを当てて会の活動を紹介しました。
私たち一人ひとりがボランティアできるのは、
一緒に楽しく取り組んでいる仲間のおかげ。
理解し、応援してくれる家族のおかげ。
活動を受け入れてくれる人や施設のおかげ。
ボランティアが誰かを支えているだけでなく、
ボランティアする側も支えられているのです。

やってみようよ！

ボランティア

岡垣ボラ協だより
158号

※ ボラ協とは「ボランティア連絡協議会」の略称です。

ひまわりの会

活動日　第１・３金曜日
会員数　１３名
内　容　花づくりによる環境美化

岡垣手話の会

活動日　毎週火曜日
会員数　２５名
内　容　視覚障がい者との交流
行事等の手話通訳

岡垣調理ボランティアの会

活動日　毎週火・金曜日
会員数　５８名
内　容　配食サービス事業のお弁当づくり

あみものの会

活動日　毎週土曜日
会員数　１３名
内　容　趣味を活かした作品制作
高齢者等への寄贈

ファイヤーマンズクラブ

活動日　不定期
会員数　７５名
内　容　高齢者や障がい者への軽スポーツ指導など

ふれあいの会

活動日　第２木曜日ほか
会員数　１９名
内　容　町内福祉施設利用者の外出支援や入浴後介助

囲碁・将棋の会

活動日　第２・４土曜日
会員数　３５名
内　容　囲碁・将棋を通した交流、訪問対局

今年度のボラ協ベストショット

昨年、小惑星が「岡垣町」と命名され話題となりました。私たち７団体も、福祉を目的とする仲間として“北斗七星”のように互いに輝き続けることができるよう、楽しくボランティアに取り組みます！

ホームページをリニューアル

４月１日から新しく公開します

みなさんにとって必要な情報を分かりやすく伝えるために、４月からホームページの構成やデザインを全面的にリニューアルします。

トップページのアドレス

http://www.okagaki-syakyo.jp/

に変更はありません。

社会福祉協議会に関することはもちろんですが、地域での取り組みなども紹介し、今まで以上に充実した情報提供に努めます。

ぜひ一度、新しくなったホームページをあなたの目でご覧ください。

来場者は 1,000 人超！ありがとうございました！

「いっぽいっぽ in 岡垣」　２月４日／いこいの里

共同募金とハンドメイド作家のみなさんがコラボした企画、いっぽいっぽ in 岡垣。

外は雪も舞う中、会場に所狭しと並べられた素敵な雑貨から、宝物を探すように手に取る姿があちこちで見られました。

今後も、一人でも多くのみなさんが楽しんで募金に参加できるイベントを企画していく予定です。お楽しみに！

私たちと一緒に“お弁当”と“笑顔”を届けよう！

配食サービスボランティア「やまびこの会」会員を募集しています

やまびこの会は、高齢者や障がい者等で、自分で買い物や調理をすることが難しい方の自宅へ、お弁当を届けるボランティア団体です。

活 動 日：毎週火・金曜日
活動時間：午後３時から午後５時
活動内容：５つのグループ(３人１組)に分かれてお弁当を届け、安否を確認する

※年齢や経験等は問いません！私たちと一緒にお弁当と笑顔を届けましょう！

【問い合わせ】社会福祉協議会　☎ 283-2940

編集後記

今年度、６回実施した話し合いの場。最終回では、感想を漢字１文字で表してもらいました。

驚いたのは、参加者41名の回答で31種類の漢字が出てきたこと。同じ漢字を選んだ人は少なく、最多の「和」でも４票でした。

それだけ想いも感じ方も違う、世代や立場も違う人が意見を交わす貴重な時間だったと思います。

ちなみに、私が選ぶなら**開**です。あけ放つ、掘り起こす、物事を始めるという意味。春からまた、次への一歩を踏み出しましょう！

（田之上）

発行者／岡垣町社会福祉協議会　☎ 093－283－2940
岡垣町大字高倉598－1

この「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。